

2017年7月18日
カルソニックカンセイ株式会社

カルソニックカンセイ、自動車分野のサイバーセキュリティに本格進出

カルソニックカンセイ株式会社（本社：さいたま市北区、社長：森谷弘史）と、フランスの Quarkslab 社（本社：フランス パリ、社長：Fred Raynal）は、自動車分野のサイバーセキュリティに本格的に取り組むため、合同会社 WHITE MOTION を設立しました。

社長にはセキュリティ対策の分野で著名な日本マイクロソフト出身の蔵本雄一氏を迎え、自動車のセキュリティ対策という社会的使命/公益性を重視し、独立した会社として作りました。

IoT やコネクテッドカーなど、自動車がインターネットを通じてサイバー空間へと繋がりはじめたなか、ハッキングやクラッキング、コンピューターウイルスといった脅威への対策は、自動車の安全や快適、地球環境への配慮のうえで喫緊の課題となっています。こうしたサイバー空間でのセキュリティ技術は、自動車部品メーカーにとって、従来の技術やソフトウェアの延長線上ではなく未知の領域でした。

新たに WHITE MOTION の社長に就任した蔵本雄一氏は、次のようにコメントしています。

「WHITE MOTION は自動車のセキュリティ対策に特化した会社であり、車両全体のセキュリティ評価を始め、サイバーセキュリティと機能安全の双方から、コネクテッドカー時代の自動車に必要とされるセキュリティ対策をご提供します。

世の中の安全のためにも、セキュリティ対策のノウハウは全自動車メーカー、サプライヤーが知るべきものであり、セキュリティ対策は全自動車に実装されるべきものです。

そのため、WHITE MOTION は、そのノウハウを全メーカー、サプライヤーに惜しむ事なく提供していきます。カルソニックカンセイと Quarkslab による機能安全とサイバーセキュリティのノウハウを吸収した、レベルの高いセキュリティソリューションにご期待頂きたいと思います。」

WHITE MOTION は、カルソニックカンセイと Quarkslab 社の経営資源やノウハウを活用し、自動車のセキュリティ向上のためのサービス、技術、製品の提供を通して、お客様のニーズにお答えしてまいります。

（WHITE MOTION 会社概要）

会社名：合同会社 WHITE MOTION

所在地：埼玉県さいたま市北区日進町 2-1917（カルソニックカンセイ株式会社 本社内）

資本金：2000 万円（Calsonic Kansei:50%、Quarkslab:50%）

代表： 蔵本雄一

主な事業：車載セキュリティソフトウェアの開発・販売、車載製品のセキュリティ評価、セキュリティ教育、セキュリティコンサルティング

以上

参考情報

WHITE MOTION 社名の由来：

White は、Black Box=Secret に対し、White Box=Open であることを意味しています。

また、Black Hat=悪意のあるハッカーに対し、White Hat=セキュリティの向上等を目的とする善意のハッカーという意味も込めています。

Motion は運動や車を意味します。

また、ロゴの Motion の 2 つの "o" は、真円にすることにより車輪を表しており、車を連想させるものとなっています（下記）。

WHITE MOTION

Quarkslab 社について：

Quarkslab 社は、サイバーセキュリティの分野で著名な Fred Raynal 氏を中心に、2011 年に設立されました。

フランス パリに拠点を置き、高度なサイバー攻撃を防ぐセキュリティ製品・サービスを、航空機産業大手のエアバスや、マイクロソフト、アドビー他、幅広い顧客へ提供しています。

WHITE MOTION を通して、Quarkslab 社の高い技術力を自動車分野のサイバーセキュリティ対策に提供していきます。